



仙台地本2019新春旗開き

仙台地本主催の2019新春旗開きが仙台市の「ハーネル仙台」にて組合員ら約120名の参加で盛大に開催されました。

第1部では、石山敬貴元衆議院議員が「今の政治状況と労働組合活動の在り方」と題しての講演をし、今の政治状況をマスコミの報道を鵜呑みにするのではなく、違った視点で見てみる大切だということなど、自らの衆議院議員時代の経験や、その後東北大学の雇い止めの問題を発端にして労働運動を担っていることなどが語られました。

そして、第2部の交流会では東労組の必要性を訴え、組合員に寄り添った運動を創り出していく決意を意思統一しました。豪華景品が当たる抽選会も行われ、支部からも多くの当選が出ました。年の初めから縁起がいいとの声も聞こえ、非常に盛り上がり、旗開きは大成功に終了しました。



2019年は東労組にとって大きな変化点の年です。組織強化・拡大を目指し、新生JR東労組の道を全組合員で突き進んでいきましょう！

写真上) 第一部で講演した 石山氏

写真中) 羽田市議も鏡開きに参加

写真下) 豪華景品を射止めた福島支部平井組織部長